

第10回 新潟県ドクターヘリ症例検討・勉強会を 開催しました

平成28年2月25日（木）15時より、新潟医療人育成センターにおいて、「第10回新潟県ドクターヘリ症例検討・勉強会」を開催しました。

今回の症例検討・勉強会においても、消防本部、搬送受入病院など、実に25の機関、合計150名以上の方にご参加いただきました。

当日は、佐渡市消防本部、魚沼市消防本部、三条市消防本部、阿賀町消防本部、十日町地域消防本部より症例のご発表をいただき、フライトナースからも2件発表をさせていただきました。

ドクターヘリを要請する側の消防本部や、看護師からも症例発表を行い、それぞれ異なった立場から様々な角度で症例に切り込むご発表をいただくことができました。

ドクターヘリの効果が十全に発揮されるためには、消防本部・基地病院・受入病院を初めとした関係各機関の緊密な連携が不可欠です。その意味において、県内外の関係各機関が一堂に会し、症例の発表と検討を行うことのできた今回のドクターヘリ症例検討・勉強会は、ドクターヘリ運航をますます円滑に進めていく上で、非常に有意義なものであり、今後も定期的に検討・勉強会を開催する所存でございます。

次頁より、当日の次第と配付資料（抜粋、PDF化に際してレイアウト等を一部改変）、基地病院からの連絡事項を掲示いたしますのでご覧ください。

平成28年2月26日
新潟県ドクターヘリ運航事務局
（新潟大学医歯学総合病院内）



第10回新潟県ドクターヘリ症例検討・勉強会

日時：平成28年2月25日（木）15時

場所：新潟医療人育成センター・4階ホール

次 第

1. 開 会

2. 議 事

(1) 活動実績報告（平成27年10月1日～平成28年1月31日）

(2) 症例報告及び検討

- ①佐渡市消防本部（出動No.1074）
- ②魚沼市消防本部（出動No.1165）
- ③三条市消防本部 と 基地病院（出動No.1232）
- ④阿賀町消防本部 と 基地病院（出動No.1252）
- ⑤十日町地域消防本部

(3) 連絡事項

- 1) ドクターヘリ病院調査票の変更について（H27年10月分～）
- 2) 初診時傷病名と傷病程度別の記載について
- 3) ドクターヘリ機体（長岡日赤）について（静岡エアコミュータ）
- 4) 高速道路附帯施設におけるランデブーポイントの設定について
- 5) 新潟県ドクターヘリ2機体制に伴う運航要領等の変更について
- 6) その他

3. 閉 会

【配付資料】

◆参考資料1…平成27年10月～28年1月分 活動報告

◆参考資料2…新潟県ドクターヘリ出動記録

（平成27年10月1日～28年1月31日）

（※参考資料2はアップロードいたしません）

平成27年10月1日～28年1月31日 ドクターヘリ運航実績

資料 1

1. 運航実績概要

	前年度同期		
総日数	123日	123日	
運航不可日数(0.1日単位) (※)	18.2日 ↓	40.5日	
運航不可率(不可日数/総日数)	14.8% ↓	32.9%	
要請件数(件/日)	204件(1.66件/日)	187(1.52件/日)	
出動件数(件/日)	141件(1.15件/日)	126件(1.02件/日)	
応需率(出動件数/要請件数)	69.1% ↑	67.4%	
出動内訳(Σ141件)	現場出動	98件(69.5%)	84件(67%)
	転院搬送	12件(8.5%)	14件(11%)
	出動後キャンセル	31件(22%)	28件(22%)
未出動件数	63件	61件	

(※)地上HPIに待機していても出動不可となった日数

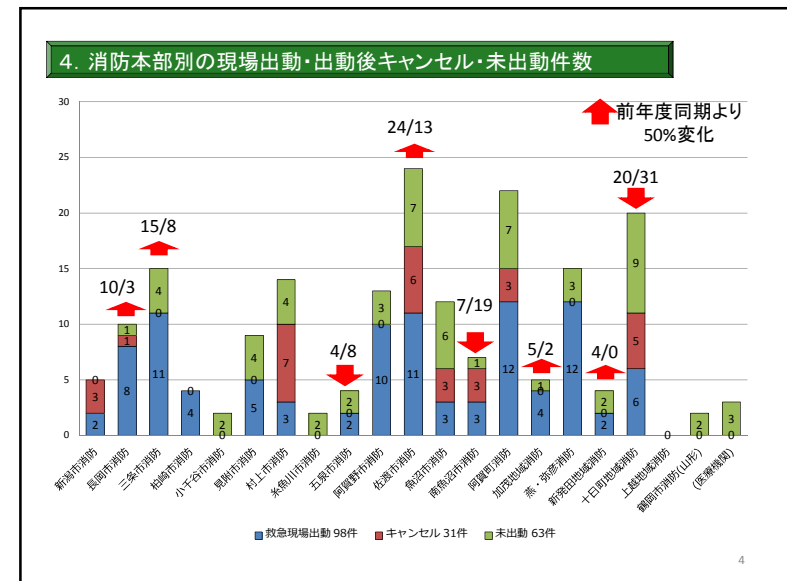
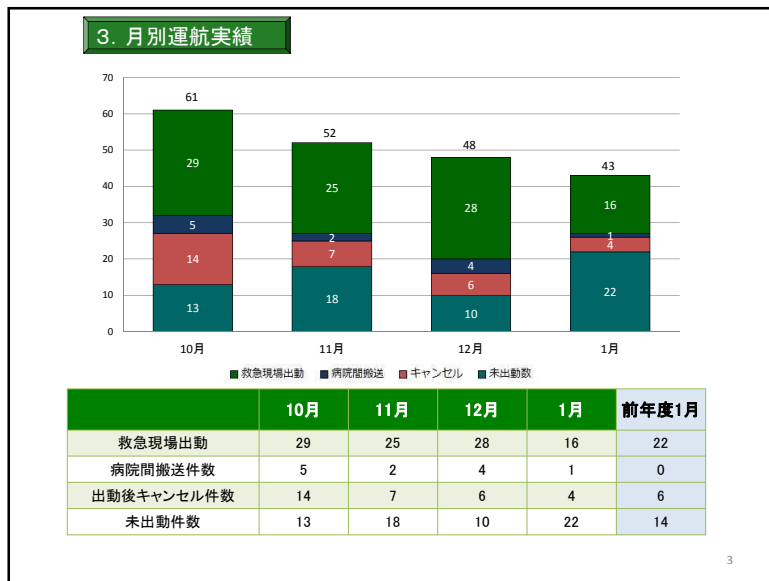
1

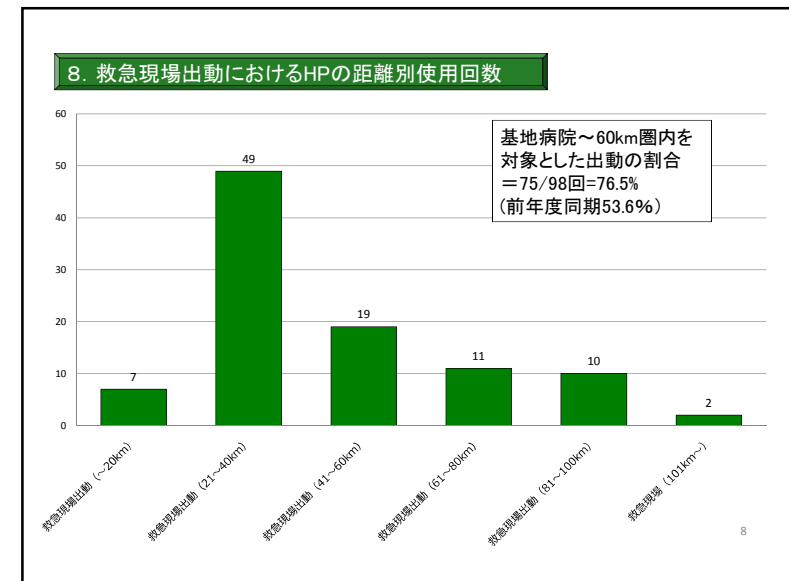
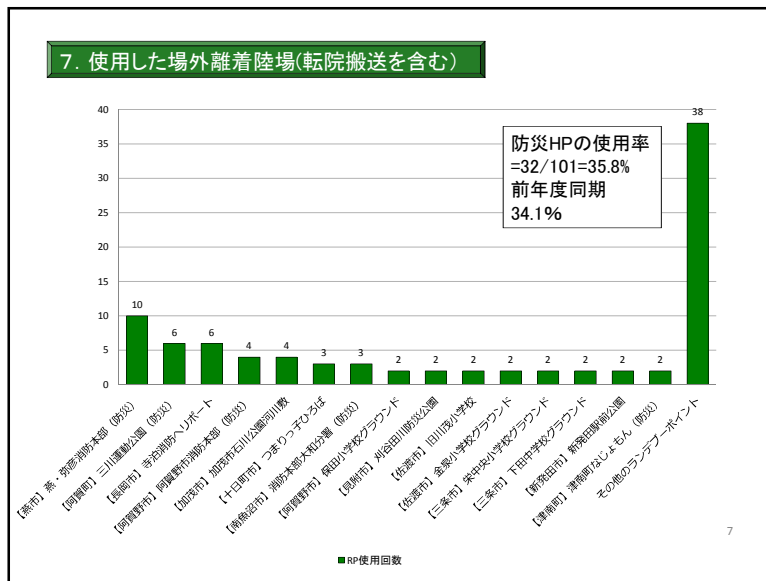
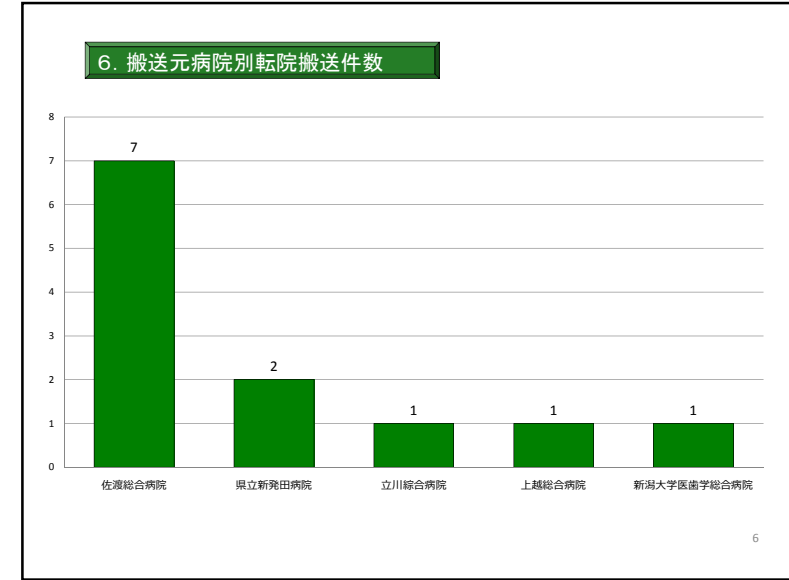
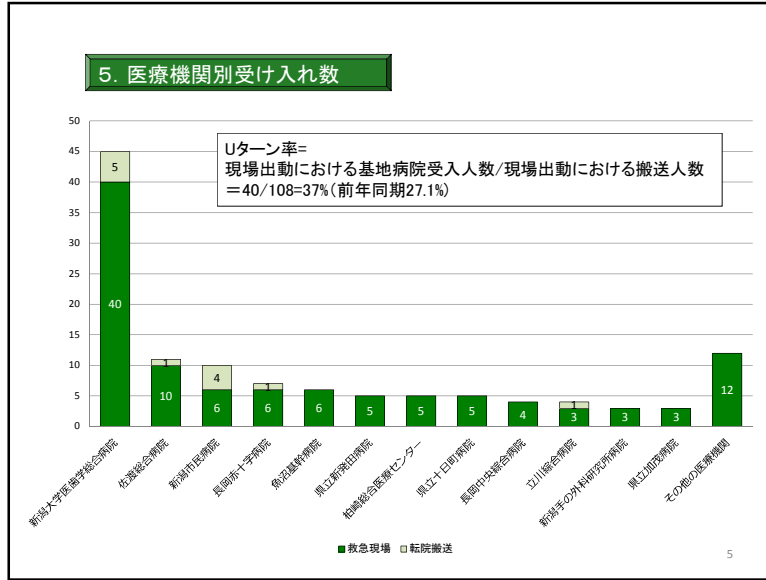
2. 未出動63件の理由

理由区分	詳細	件数	前年度同期(61件)
①重複要請(13件)(20.6%)		13件 ↑ (20.6%)	8件 (13.1%)
②天候不良(32件)(50.8%)	a. 基地病院・格納庫周辺	17件 (27%) ↓	25件 (41%)
	b. 途中経路	12件 ↑ (19%)	3件 (4.9%)
	c. 現場周辺	3件 (4.8%)	9件 (14.8%)
③時間外要請(9件)(14.3%)	a. 運航時間外要請(待機開始前)	2件 (3.2%)	2件 (3.3%)
	b. 日没制限	5件 (7.9%)	6件 (9.8%)
	c. 運航時間外要請(待機終了後)	2件 (3.2%)	3件 (4.9%)
④機体整備・点検(0件)		0件	0件
⑤出動前キャンセル(9件)(14.3%)		9件 (14.3%)	5件 (8.2%)

60.7%

2





地上ヘリポート使用実績

- 期間: H27年9月15日～H28年2月23日(160日間)

- 待機日数

待機状態	日数
終日地上ヘリポート	70日
一部地上ヘリポート	17日
計	87日(87/160=54%)

- 出動回数

使用形態	回数	期間中の出動に占める割合
出動のみ	52回	27%
出動と搬送	3回	2%
搬送のみ(注1)	3回	2%
計	58回	計31%

(注1) 基地病院にて待機を開始したが、天候の急変により基地病院使用不可となった事例

基地病院からの連絡事項

Jhemsの入力開始について (H27年4月~)

STEP 1: 症例登録

STEP 2: 搬送・疾患情報登録

救急隊接触時情報 時間・意識(JCS・GCS)・血圧・脈拍・呼吸数・気道確保・アドレナリン・輸液・除細動

へリ医師接触時情報 時間・意識(JCS・GCS)・血圧・脈拍・呼吸数・気道確保・医療行為

受入病院情報 時間・意識(JCS・GCS)・血圧・脈拍・呼吸数・主病名・転帰・ICU管理の有無・CPC/OPC

対象疾患の選択

- 外傷
- ACS
- 脳血管障害
くも膜下出血
- 脳血管障害
脳梗塞
- 脳血管障害
脳出血
- その他の外因疾患
- その他の内因疾患

入力100項目を超える
出勤全症例について記載する必要あり

受入病院記録シートの変更 (H27年10月~)

受入病院記録シート(様式1) 受入日時 2019年 月 日 時 分

受入病院記録シート(様式3)

基本情報

重症度分類(病院収容時)

病院収容時のバイタルサイン

外來転帰

ICU入室・退室

経過: 退院・外來帰時または入院4週間時点

疾患分類

基盤情報記入欄

年齢 性別

受入れ区分(現場出勤・病院搬送) 現場出勤 病院搬送

Revised Trauma Score(RTS) 7

初診時傷病名と傷病程度別の記載について

搬送確認書(救急隊控え) 平成 年 月 日

フライトDr:

出勤形式 現場出勤 病院搬送 搬送方法 Dヘリ 救急車(Dカー方式) 救急車(医師同乗無し)

へり要請機関 消防・病院 救急隊接触時間 : 現地出発時間 :

受入病院 病院 基地病院 ドクターヘリ接触時間 : 搬送先到着時間 :

ID

フリガナ

氏名 男・女 内服薬/アレルギー 内服薬者/アレルギー有

生年月日 T・S・H 年 月 日 歳 最終経口摂取 最終経口摂取時間

住所 電話番号

要請内容/現場情報

発生時間

初診時重症度 重症 中等症 軽症

主訴 傷病名 (初診時)

傷病所見

救急隊接触時 JCS= GCS= (E= V= M=) RR= HR= SBP= DBP= 気道確保 LMFT LMA SNG/OG 除細動 輸液 除細動

初診時傷病名と傷病程度別の記載して搬送確認書として渡すことが可能

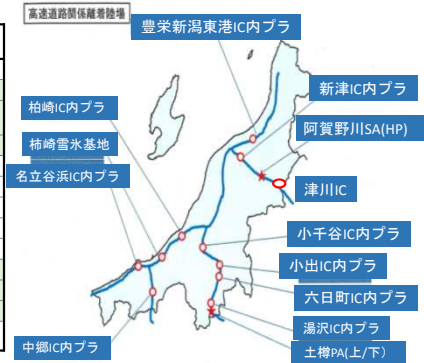
jhems入力の為、救急隊接触時情報が必要となります

4枚綴り

高速道路附帯施設のRP候補

24箇所候補⇒14箇所候補へ

No.	路線	上下別	施設名	消防管轄	備考
1	日本海東北道	—	豊栄新潟東港IC	新潟	冬季不可
2	磐越道	—	新津IC	新潟	冬季不可
3	磐越道	下	阿賀野川SA	阿賀	冬季不可 専用ヘリポート
4	磐越道	—	津川IC	阿賀	冬季不可
5	関越道	—	小千谷IC	小千谷	冬季不可
6	関越道	—	小出IC	魚沼	冬季不可
7	関越道	—	六日町IC	南魚沼	冬季不可
8	関越道	—	湯沢IC	南魚沼	冬季不可
9・10	関越道	上・下	土樽PA	南魚沼	融雪設備あり
11	北陸道	—	柏崎IC	柏崎	冬季不可
12	北陸道	下	柿崎雪氷基地	柏崎	冬季不可
13	北陸道	—	名立谷浜IC	上越	冬季不可
14	上信越道	—	中郷IC	上越	冬季不可



今後の予定：現地調査(運行会社) Hマーク ⇒ 登録(7月頃)

附帯施設活用についての課題 (H27.12.18)

基地病院・運行会社・NEXCO東日本・県警高速道路交通警察隊・県医務薬事課

●NEXCO東日本

- 冬季利用：冬季以外の利用実績で判断
- 高速道路周辺のRP：必要
- 高速道路上以外の救急事案：附帯施設RP使用可能

●県警察機関

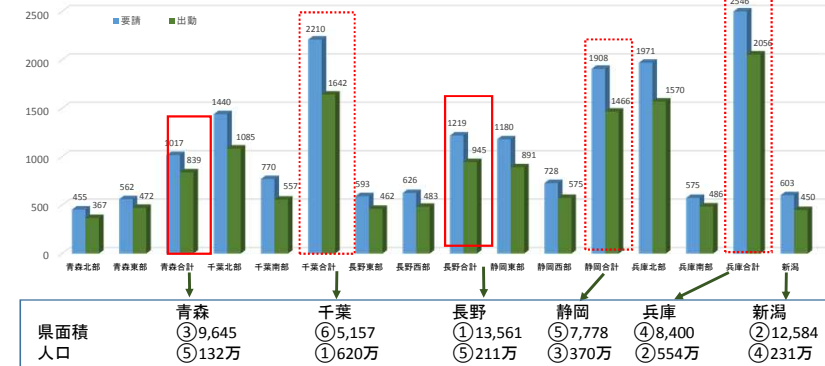
- 通信問題：携帯無線機(防災相互波)を保有/先遣隊は携帯しない
- 本線上の離着陸：救急事案の内容と交通規制の状況で可能
- 着陸支援や医療スタッフ搬送：協力可能

A：反対車線交通規制不要, B:反対車線交通規制, C:反対車線通行止め, D:不可能に近い
例：群馬県上下線：A=0%,B=3.8%,C=37%,D=58.8%

新潟県ドクターヘリ2機体制に伴う 新潟県ドクターヘリ運航要領の変更について

H26年度ドクヘリ2機導入県の実績

2機導入県：①青森・②千葉・③長野・④静岡・⑤兵庫・⑥新潟・⑦鹿児島



少なくとも全県で1000件の要請が必要

要請消防本部の区割り

二次医療圏	名称	管轄市町村	要請先	
			第1優先	第2優先
新潟	新潟市消防局	新潟市	東部 ドクターヘリ (仮称) 新潟大学	西部 ドクターヘリ (仮称) 長岡日赤
	阿賀野市消防本部	阿賀野市		
	阿賀町消防本部	阿賀町		
	五泉市消防本部	五泉市		
下越	新発田地域広域事務組合消防本部	新発田市、胎内市、聖籠町	東部 ドクターヘリ (仮称) 新潟大学	西部 ドクターヘリ (仮称) 長岡日赤
	村上市消防本部	村上市、関川村、粟島浦村		
県央	燕・弥彦総合事務組合消防本部	燕市、弥彦村	東部 ドクターヘリ (仮称) 新潟大学	西部 ドクターヘリ (仮称) 長岡日赤
	三条市消防本部	三条市		
	加茂地域消防本部	加茂市、田上町		
佐渡	佐渡市消防本部	佐渡市	東部 ドクターヘリ (仮称) 新潟大学	西部 ドクターヘリ (仮称) 長岡日赤
中越	長岡市消防本部	長岡市		
	柏崎市消防本部	柏崎市、出雲崎町、刈羽村		
	小千谷市消防本部	小千谷市、長岡市川口地域		
	見附市消防本部	見附市		
魚沼	十日町地域消防本部	十日町市、津南町	東部 ドクターヘリ (仮称) 新潟大学	西部 ドクターヘリ (仮称) 長岡日赤
	南魚沼市消防本部	南魚沼市、湯沢町		
	魚沼市消防本部	魚沼市		
上越	上越地域消防事務組合消防本部	上越市、妙高市	東部 ドクターヘリ (仮称) 新潟大学	西部 ドクターヘリ (仮称) 長岡日赤
	糸魚川市消防本部	糸魚川市		

待機時間の変更（検討中）

現行待機時間：午前8時30分から午後5時30分または日没30分前のいずれか早い方

帰宅時間帯（午後5時～午後7時）に発生した救急事案に対応出来ない

他県の状況

山形県 季節ごとに変動させ、最長で午後6時30分
 福島県 午後6時00分/日没30分前のいずれか早い方
 長野県 午後5時00分/日没30分前のいずれか早い方
 群馬県 午後5時45分/日没30分前のいずれか早い方
 富山県 午後5時30分/日没30分前のいずれか早い方
 （延長予定あり）
 兵庫県（北部）日没30分前

医療スタッフ・運航会社が対応可能か
検討中

- 最も遅い日没：午後7時10分
- 要請～離陸：5分
- 現場活動時間(上空待機を含めた)：15分
- 基地病院に搬送
⇒20分で往復可能な圏内
⇒「午後6時30分」が限界
- 仮に、医師派遣が目的の場合
⇒30分で往復可能な圏内
- 離島における救急事案への対応
傷病者の空路搬送限界の目安を消防機関
(佐渡・村上)へ提示、有効利用を図る